2024年度

大学院学生募集要項

博 士 後 期 課 程

（社会人特別選抜を含む）

青　山　学　院　大　学
大学院理工学研究科

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人とに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。

個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、①願書受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続きとこれに付随する業務を行うために利用します。

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

≪博士後期課程≫
本大学院博士後期課程では、各専攻が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

・当該専攻の研究に必要な高度な専門知識・専門技能
・学術的な見地から意義ある課題を発見し、 理論的枠組みを当てはめていく思考力・判断力・表現力等の能力
・本大学院の特徴を理解し、大学院における学びを追求し、社会のために還元する意欲・関心・態度

≪理工学研究科≫
【基礎科学コース】
①知識・技能
・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、専門科目などについて内容を理解し、大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当の知識を有し、物理科学または数理サイエンスを学び研究するための基礎学力がある。
②思考力・判断力・表現力
・大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
③意欲・関心・態度
・コースの特徴を理解した上で、物理学・数学に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

【化学コース】
①知識・技能
・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、専門科目などについて内容を理解し、大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当の知識を有し、化学の基礎が理解できる。
②思考力・判断力・表現力
・大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
③意欲・関心・態度
・コースの特徴を理解した上で、化学および科学技術と社会との関係に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

【機能物質創成コース】

①知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、専門科目などについて内容を理解し、大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当の知識を有し、材料科学の基礎が理解できる。

②思考力・判断力・表現力

・大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えを分かりやすく表現し、伝えることができる。

③意欲・関心・態度

・コースの特徴を理解した上で、材料科学に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

【生命科学コース】

①知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、専門科目などについて内容を理解し、大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当の知識を有し、生物学、分子生物学、生化学、生物物理学、生命情報科学、生体分析化学などの基礎が理解できる。

②思考力・判断力・表現力

・大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えを分かりやすく表現し、伝えることができる。

③意欲・関心・態度

・コースの特徴を理解した上で、生命科学に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

【電気電子工学コース】

①知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、専門科目などについて内容を理解し、大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当の知識を有し、電気電子工学の基礎が理解できる。

②思考力・判断力・表現力

・大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えを分かりやすく表現し、伝えることができる。

③意欲・関心・態度

・コースの特徴を理解した上で、電気電子工学及び関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

【機械創造コース】

①知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、専門科目などについて内容を理解し、大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当の知識を有し、機械工学の基礎が理解できる。

②思考力・判断力・表現力

・大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えを分かりやすく表現し、伝えることができる。

③意欲・関心・態度

・コースの特徴を理解した上で、ものづくりに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

【知能情報コース】

①知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、専門科目などについて内容を理解し、大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当の知識を有し、情報テクノロジー関連分野の基礎が理解できる。

②思考力・判断力・表現力

・大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えを分かりやすく表現し、伝えることができる。

③意欲・関心・態度

・コースの特徴を理解した上で、情報テクノロジーに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

【マネジメントテクノロジーコース】

①知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、専門科目などについて内容を理解し、大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当の知識を有し、経営システム工学の基礎が理解できる。

②思考力・判断力・表現力

・大学院博士前期課程もしくは修士課程修了相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えを分かりやすく表現し、伝えることができる。

③意欲・関心・態度

・コースの特徴を理解した上で、マネジメントテクノロジーに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

理工学研究科および各専攻のカリキュラムポリシーおよびディプロマポリシーは、以下の本学ウェブサイトにてご確認ください。

http://www.aoyama.ac.jp/faculty/graduate_science/

コース制度

理工学研究科は全体を１つの専攻（理工学専攻）とし、その中に８専修コースを設けています。専修コースの内容は以下のとおりです。

① 基礎科学コース　：

自然科学の基礎である数理科学、理論物理学（物性、固体、宇宙など）、実験物理学（原子・分子、凝縮系、宇宙など）を中心とし、さらに数理生物学、複雑系、地震やレオロジー、量子多体系、量子制御、スピントロニクスなど新分野へも視野を広げています。これら専門分野の研究に携わることは自然科学の神髄に迫る醍醐味を味わうことでもあり、同時に、山積する多種多様で千姿万態な問題の中から本質的な課題を見つけ出し、モデルを構築してそれを解決する能力を養うことにも通じます。深い教養に裏打づけられた知性に富む、自律的、能動的、かつ直感力に優れた人才を涵養します。

② 化学コース　：

物理化学、有機化学、無機化学の３分野で構成されています。分子および分子集合体を対象にして、化学本来の視点から研究を遂行し、幅広く深い化学的素養を身につけた人材を育成します。

③ 機能物質創成コース　：

新機能を持つ物質の創成を中心に、物質設計やデバイス作製等の応用も視野に入れた総合的な研究を行うことを目的としています。 物性物理学、 固体化学、物質科学、薄膜工学、電気物性工学、表面科学等のいずれかを基礎におきつつ、分野を横断し幅広い知識に精通した、最先端の物質科学を行う人材を育成します。

④ 生命科学コース　：

生命科学の急速な進歩は、新たな学問領域や産業領域を切り拓き、社会に対しても大きな影響を与えつつあります。生命科学コースでは、この広い領域の共通基盤となる知識を身に付け、生命現象を担う分子の構造、機能、およびその調節機構の研究を通して、自ら研究を進める能力の育成を目指しています。また、理工学専攻中の生命科学という特色を生かし、医薬品、食品などの既存分野だけでなく、生命科学領域をフロンティアとする新しい技術の開発にも貢献できる人材を育てたいと考えています。

⑤ 電気電子工学コース　：

回路系から情報通信系、材料・物性系まで広い研究分野の研究室がそれぞれ大学院生を受け入れています。技術者、研究者を目指す者として、現代社会の基盤を支えるエネルギー分野、計測・制御分野、情報・通信分野、電子デバイス分野、材料・物性分野、またそれらの関連分野を対象に学習、研究を進めています。研究指導を重視し、それらを通して自ら考える能力、発見能力、問題解決能力の育成に努めます。技術者、研究者を目指す者として大学院で何を追究したいのか、目的意識をはっきりと持って進学してもらいたいと思います。

⑥ 機械創造コース　：

本コースは、人類の持続的発展に役立ち、優れた機能を持つ機器やシステムを創造する研究者と技術者を養成します。すなわち、エネルギー・環境・安全・倫理に対する広い視野に立って、ものの形や機構と力学的作用を深く理解させる教育・研究を行います。さらに、機械に代表されるハードと知能に代表されるソフトとの融合を図り、進んだ情報処理能力、高度な計測技術と解析技術を修得させ、研究指導を通じて総合力を養い、自ら問題発掘と解決のできる学生を育てます。

⑦ 知能情報コース　：

知能情報コースの教育と研究はデータサイエンス、知識工学と自然言語処理、コンピュータ・ビジョン、ロボティクス、コンピュータグラフィックス、コンピュータヒューマンインタラクション、ウェアラブルコンピューティング、ネットワーク技術とウェブ技術を含む計算機や情報に関連する幅広い分野を網羅している。新しい技術の創造と習得、ならびに人間社会内のその技術の役割の理解がコースの目的です。

⑧ マネジメントテクノロジーコース　：

製品ライフサイクル、生産システム、サプライチェーン、経営技術、環境経営、品質経営などの現代社会が抱える問題領域について、データ分析技術、モデル化技術、最適化技術の観点に立ったそれらのマネジメントに必要な概念・方法論・システムの構築とその運用を学び、研究します。経営システム工学科のみならず他学科、他学部の卒業生の受け入れを歓迎する方針です。

学　　位

本大学院において授与する博士の学位は次のとおりです。

理工学研究科理工学専攻　博士後期課程　　博士（理学）または博士（工学）

募集人員

理工学専攻 博士後期課程	基礎科学コース 化学コース 機能物質創成コース 生命科学コース 電気電子工学コース 機械創造コース 知能情報コース マネジメントテクノロジーコース	各コース若干名

出願資格（研究指導を希望する教員から予め承認を受けた後、出願してください）

以下の１～６のいずれかに該当するもの。

１．修士の学位または専門職学位を授与された者および 2024 年 3 月取得見込みの者。

２．外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月取得見込みの者。

３．文部科学大臣の指定した者。

４．日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月取得見込みの者

５．博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

６．本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 24 歳に達したもの

なお、出願資格６に該当する者の入学資格審査は、次の①または②を参考にして行われる。

①大学を卒業し、または外国における学校で１６年の課程を修了した後、科学・技術関係の分野で２年以上の経験と、充分な業績を有する者。

②著書、学術論文、学術講演、学術報告および特許等において修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者。

〔社会人特別選抜について〕

前記出願資格１～６のうちいずれかを満たし、出願時において、官公庁、会社等に在職し、入学後も引き続きその身分を有する者を対象に行ないます。

出願資格審査

出願資格３～６のいずれかにより出願しようとする者は、出願書類を提出する前に出願資格認定のための審査を受ける必要があります。この場合、事前に相模原事務部学務課理工学研究科担当に連絡し、次の書類を提出してください。

出願資格審査申請期間：　2023 年　10 月　31 日（火）必着

提　　出　　書　　類：　(1) 入学志願票（本学所定用紙）
(2) 最終学歴の成績証明書
(3) 最終学歴の卒業証明書あるいは在籍証明書
(4) 研究実績概要（様式は任意）
(5) 出願資格審査申請書（様式は任意）
研究歴、研究業績リスト等を記載し、資料を添付してください。

※ ①提出書類は必ず書留郵便とし、出願資格審査書類在中と朱書きしてください。
②提出書類の (1) ～ (4) については、出願資格審査認定後、出願書類として取り扱いますので、出願時に再提出する必要はありません。

出願書類

1. 入学志願票及び受験票（本学所定用紙）
※入学志願票の「研究指導を希望する教員名」欄に教員名を記入すると同時に、教員の承認印をあらかじめ受けてください。
2. 成績証明書
3. 最終出身大学院の修了（見込）証明書（本学出身者は不要）
4. 写真１枚（脱帽上半身、背景なし、ﾀﾃ４㎝×ﾖｺ３㎝、最近３ヵ月以内撮影、カラー写真、入学志願票の所定欄に貼付）
＊外国籍者は在留カード又はパスポートのコピーを提出してください。
5. 振込通知書（本学所定用紙）※詳細は「入学検定料」部分に記載します。
6. 受験票返信用封筒（郵送での出願書類提出者のみ。必ず切手貼付、送付先記入のこと。）
7. レターパックライト（入学手続書類発送用）
レターパックライト（370 円）を、各自でご用意の上、「お届け先」の欄に入学手続書類発送用の宛先（自身の宛先）を記入して提出すること。
8. 修士論文の概要（800 字程度）
9. 在職証明書（社会人特別選抜による志願者のみ）
10. 社会人特別選抜による志願者は、上記１～９のほかに、以下のものが<u>任意</u>で提出できます。
(1)推薦書（書式自由）
（所属する機関が作成したもので、代表者又は所属長が署名・捺印したもの）
(2)研究実績概要（在職中に行った志願コース分野に関連する研究実績を記載したもの）
11. 「英語」認定申請書（本学所定用紙）・英語外部試験スコア（希望者のみ）
<u>「英語」の筆記試験の免除される条件２（後述）にて認定を希望する出願者は、</u>「英語」認定申請書・外部スコア証明書を提出してください。

入学検定料　※出願受付後、入学検定料は返還いたしません。

３５,０００円

１．以下①～③いずれかの方法で入学検定料をお支払いください。

①銀行振込

郵便局・ゆうちょ銀行以外の日本国内の金融機関窓口で入学検定料を振り込んでください。

ATM 及びｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾊﾞﾝｷﾝｸﾞ等も不可です。

②コンビニ支払い（巻末の通り）

③クレジットカード払い（巻末の通り）

２．①～③のいずれかでお支払い頂いた証（振込依頼書控えや支払い完了メールを出力したもの）を「貼付用紙」にしっかりと貼り付けてください。

※銀行振込の場合は、銀行の収納印の押された振込通知書を貼り付けること。

出願手続および期間

出願は窓口受付、または郵送受付とします。

〔窓口受付〕

2023 年 11 月 13 日（月）・14 日（火）12：45～16：00

出願者は、出願書類および入学検定料を相模原事務部学務課入学願書受付窓口（Ｂ棟１階　スチューデントセンター）提出し、その場で受験票の交付を受けてください。

〔郵送受付〕

2023 年 11 月 14 日（火）消印有効です。これを過ぎた消印のものは受理せず返送します。

郵送の場合は、必ず書留郵便にて送付してください。また、受験票返信用封筒を同封してください。

〔送付先〕　青山学院大学相模原事務部学務課　理工学研究科入学願書受付係宛

〒252-5258　神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1　　TEL 042-759-6033(ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ)

※疾病・負傷や身体障害のために、受験及び修学上特別の配慮を必要とする者は、出願前に必ず学務課　理工学研究科入学願書受付係までご連絡ください。

入学試験日

2023 年 12 月 2 日（土）

入学試験場

試験は青山学院大学相模原キャンパスで実施します。試験教室は、正門付近の看板にて発表します。

試験科目および試験時間

入学試験（社会人特別選抜を含む）の試験科目は、「英語」と「専門（口述試問）」です。
入学者の選抜は、試験科目と書類審査を総合して判定します。

「英語」について

入学試験科目「英語」については、筆記試験が免除される場合があります。「英語」の筆記試験が免除される条件は、以下の通りです：

1．本学理工学研究科修了者および修了見込者については、本研究科博士前期課程在籍時の外国語認定（英語）の合格（「科学技術英語Ⅰ」の単位修得等）を以って、入学試験科目の「英語」に充当します。※外部試験のスコアの提出は不要です。

2．他大学院出身者など、上記に該当しない場合であっても、入学試験科目「英語」に充当される場合があります。認定を希望する場合は、外部試験（TOEIC（L&R）、TOEFL、IELTS）のスコアを提出してください。
「英語」の認定基準については、以下の基準一覧を確認してください。

コース	基準等	備考
基礎科学	CEFR基準にてレベルB1以上の者 ・TOEIC（L&R）：550点以上 ・TOEFL：42点以上 ・IELTS：4.0以上 ※上記の試験以外は認めません。 ※有効期限外（2年以上超過）のものは認定に使用することはできません。	左記に加え、以下のコースでは独自の認定基準を設定しています。 **【機能物質創成コース】** 認定基準に達している場合でも、口述諮問時に、英語でのプレゼンテーションを課します。
化学		
機能物質創成		
生命科学		
電気電子工学		
機械創造		
知能情報		
マネジメントテクノロジー		

上記1もしくは2による認定可否については、別途、本学博士前期課程所属の受験者には学生ポータル、本学所属でない受験生には志願票に記載のメールアドレスにて11月24日（金）までにお知らせいたします。

なお、筆記試験免除が適用されない受験者は、以下のスケジュールにある英語科目の筆記試験を受験してください。

英　　語　：　10:30 ～ 11:30（筆記試験対象者のみ）
専　　門　：　13:00 ～
（口述試問）

口述諮問のみの場合、試験は対面かオンラインで実施されます。試験の実施形態についても認定結果と合わせ、メールもしくは学生ポータルにて詳細をお知らせします。

合格発表

合格発表は、本学ウェブサイトにて行います。

【合格発表日】

2023 年 12 月 15 日（金）　13:00

【合格発表ページ URL】

https://www.aoyama.ac.jp/admission/graduate/information/index.html

入学手続

手続は郵送受付とします。

合格者には、出願時に提出したレターパックライトにて、入学手続書類を郵送いたします。所定の期間内に必要書類を提出し、入学手続を完了してください。入学手続に関する詳細は、「入学手続要項」でご確認ください。手続書類は 12 月中に投函します。2024 年の年明け以降も書類が届かない場合には、相模原事務部学務課（ダイヤルイン　042-759-6033）にお問い合わせください。下記期日以降は理由の如何を問わず受け付けませんので、充分注意してください。

なお、期間中に手続きをしない者は入学を辞退したものと見なします。

入学手続締切日　：　2024 年　1 月 26 日（金）消印有効

【注意】郵送には本学所定の封筒を使用すること（書留・速達）。消印の日付が締切日を過ぎたものは受理せず、返送します。

学費等納入額の内訳について

学費等納入額内訳（2023 年度参考）

費目＼対象者		本学大学院修了（見込）者	本学大学院修了（見込）者以外のもの	備　考
学費	入学金	0 円	290,000 円	入学時のみ
	授業料 ※1	217,500 円	217,500 円	年額：435,000 円
	在籍基本料	40,000 円	40,000 円	年額：80,000 円
	施設設備料	0 円	50,000 円	年額：100,000 円 ２年次年額:100,000 円 １、２年次のみ
	教育活動料	55,000 円	55,000 円	年額：110,000 円 毎年納入
	（小計）	312,500 円	652,500 円	
諸会費	後援会費	2,500 円	2,500 円	年額：5,000 円　毎年納入
	校友会費 ※2	0 円	30,000 円	入学時のみ
	学会費	2,000 円	2,000 円	年額：4,000 円　毎年納入
	（小計）	4,500 円	34,500 円	
入学時納入金合計		317,000 円	687,000 円	（後期分学費等含まず）
初年度納入金合計		634,000 円	1,054,000 円	後期分学費等を含む

※１　出願時に「青山学院大学若手研究者育成奨学金」に申請し、採用が決定された者は、授業料が給付奨学金として免除されます。入学手続時の振込依頼書には授業料が免除された金額が記載されています。

※２　校友会費については、退学、除籍時に申請により、校友会本部事務局（校友センター）において全額の返還をうけることができます。

備　考

・今後、経済情勢に応じ学費等の改定が行なわれた場合は、在学生にも改定後の学費等を適用することがあります。

・ 本大学院の入学手続を完了した後、やむを得ぬ事情により入学辞退することになった場合、「入学辞退願」が 2024 年 3 月 31 日午後 4 時までに受理されたものは、入学金を除く納入金を返還いたします。詳しくは、合格発表時にお渡しする入学手続要項をご覧ください。

青山学院大学 若手研究者育成奨学金（学内給付奨学金）

青山学院大学若手研究者育成奨学金は、青山学院大学大学院において、博士後期課程に優秀な学生を受け入れ、又は若い人材の本大学院への進学意欲若しくは本大学院に在学する学生の学修意欲を増進させ、もって本大学院の活性化を促進し、高度な専門性と研究能力を備えた社会に貢献する若手研究者の育成に資することを目的とする給付奨学金の制度です。詳細はp.24をご覧ください。

一般的注意事項

1．一旦受け付けた書類、入学検定料は一切返還しません。

2．受験票が試験当日までに未着の場合および紛失した場合は、相模原事務部学務課窓口（B棟１階　スチューデントセンター）受験票を再発行しますので身分証明書等を持参してください。なお、受験中は常に受験票を机上に置いてください。

3．受験者は試験当日、正門付近の看板で受験教室や伝達事項を必ず確認してください。

4．試験開始 10 分前までに試験場に入室してください。筆記試験については、自分の受験番号ラベルが貼付された机に着席してください。

5．試験開始から 20 分以上遅刻した者は、当該試験科目以降全ての受験資格を失います。

6．課された試験のすべてを受験する必要があります。なお、一科目でも欠席した者は、不合格とします。また、各科目の終了時間までは退室を認めません。

7．携帯電話等の電子機器類は試験場内では使用を禁止します。時計としての使用も禁止します。一般的な時刻表示以外の機能を持つ時計も使用できません。

8．出願資格１および２に該当するもののうち「修士の学位または専門職学位を 2024 年 3 月までに取得見込の者」で合格し、入学手続を完了していても、2024 年 3 月までに修士の学位または専門職学位を授与されない場合は、入学を許可しません。

連携大学院方式について

連携大学院方式とは、青山学院大学大学院理工学研究科（以下「大学院」という。）が国立・私立等の研究所等（以下「研究所」という。）と協定に基づき連携をして、研究所の研究者を本学の客員教授または客員准教授（以下「客員教員」という。）として委嘱し、大学理工学研究科の学生（以下「大学院学生」という。）は最新の設備と機能を有する研究所において、それらの客員教員から修士論文および博士論文の研究指導等を受け、大学院の研究領域の拡大はもとより新たな学問領域の確立を図り、大学院教育を多様化することを目的とした制度です。

客員教員（指導教員）

本学大学院において必要とみとめられる研究分野について、研究所の研究員を客員教員として委嘱します。

大学担当教員（副指導教員）

本大学院の専任教員がこれにあたり、客員教員に協力して、大学院学生の研究指導等について補完的役割を担います。

大学院学生

本学大学院に在籍し、課程修了に必要な単位は本学で修得する。研究指導は原則として研究所において客員教員から受けることとなります。

＜2023 年度 連携大学院方式に伴う受入先＞

独立行政法人 宇宙航空研究開発機構

独立行政法人 産業技術総合研究所

（注）連携大学院方式による指導教員を希望する場合は、必ず出願前に該当する大学担当教員にお問い合わせください。なお、連携大学院方式による客員教員については、2022 年度の教員組織を参考に記載しております。

教　員　組　織

大学院理工学研究科
　研究科長　　長　秀雄

理工学専攻
　専攻教務主任　鷲見　和彦

教務主任（基礎科学コース）	西山　享
教務主任（化学コース）	鈴木　正
教務主任（機能物質創成コース）	下山　淳一
教務主任（生命科学コース）	田邉　一仁
教務主任（電気電子工学コース）	石河　泰明
教務主任（機械創造コース）	麓　　耕二
教務主任（知能情報コース）	山口　博明
教務主任（マネジメントテクノロジーコース）	水山　元

2. 博 士 後 期 課 程

理 工 学 専 攻

基礎科学コース

研究指導教員		専門分野
教授	市原直幸	確率論、偏微分方程式論
	坂上貴洋	ソフトマスター物理学
	坂本貴紀	重力波源の電磁波対応天体の探査
	谷口健二	表現論、球関数
	津田照久	複素領域の微分方程式、特殊函数
	中山裕道	位相幾何学、力学系、微分位相幾何学
	西山享	表現論、調和解析、離散数学
	前田はるか	原子物理学実験、量子制御、極低温リュードベリ原子・プラズマ
	増田哲	非線形可積分系
	松川宏	摩擦の物理
	松本裕行	確率論、微分方程式論
	山崎了	宇宙物理学、高エネルギー天文学
	吉田篤正	宇宙物理学、トランジェント天体
コース兼担教授	富重道雄	生物物理学、一分子計測、生体分子機械
	古川信夫	物性理論、新規機能性物質の材料設計
客員教授 (連携大学院方式)	吉田哲也	気球工学、宇宙粒子物理学、素粒子物理学実験 (大学担当教員は坂本　貴紀教授)

化学コース

研究指導教員		専門分野
教授	阿部二朗	量子化学、物性化学、機能物質化学
	坂本章	物理化学、分子分光学、構造化学
	杉村秀幸	天然物合成化学、生体機能分子の設計と合成
	鈴木正	物理化学、レーザー光化学
	武内亮	有機化学、有機合成化学、有機金属化学
	長谷川美貴	錯体化学、ランタニド錯体の光化学

機能物質創成コース

研究指導教員		専門分野
教授	北野晴久	物性物理学、超伝導と電荷秩序、マイクロ波物性
	澤邊厚仁	固体電子物性、電子薄膜材料の合成と解析
	重里有三	固体化学、高度な機能を有する無機薄膜材料の創成
	下山淳一	固体欠陥化学、新機能材料創成、新超伝導物質開発
	春山純志	メゾスコピック系の物理学、量子ナノデバイスの開発
	古川信夫	物性理論、新規機能性物質の材料設計
	三井敏之	表面科学、生物物理学
客員教授（連携大学院方式）	竹歳尚之	ナノ薄膜・界面の熱物性、薄膜・微小領域熱物性計測技術の開発 （大学担当教員は重里　有三教授）
	八木貴志	固体物理学、熱物性解析 （大学担当教員は重里　有三教授）
客員准教授（連携大学院方式）	山下雄一郎	材料科学、固体物性理論、ナノ炭素材料 （大学担当教員は重里　有三教授）

生命科学コース

研究指導教員		専門分野
教授	阿部文快	分子生物学、生化学、生物物理学、圧力生理学、分子遺伝学
	木谷茂	応用微生物学、天然物化学、生化学、分子生物学
	諏訪牧子	バイオインフォマティクス、計算生物学、生物物理学、ゲノム情報学、生命情報に基づくタンパク質の構造・機能予測
	田邉一仁	生体分析化学、分子イメージング、生物有機化学、核酸化学
	富重道雄	生物物理学、一分子計測、生体分子機械
	平田普三	生化学、分子生物学、細胞生物学、発生生物学、生理学、脳科学、疾患、老化
コース兼担教授	三井敏之	表面科学、生物物理学

電気電子工学コース

研究指導教員		専門分野
教授	石河泰明	固体電子物性工学、薄膜デバイス
	黄晋二	電子デバイス工学、結晶成長
	外林秀之	光ネットワーク、光センシング
	野澤昭雄	生体計測工学
	松谷康之	アナログ・ディジタル回路、集積回路
	米山淳	制御工学、システム理論

機械創造コース

研究指導教員		専門分野
教授	熊野寛之	熱・環境工学、伝熱工学、蓄熱技術
	菅原佳城	機械力学、制御工学、航空宇宙工学、ロボット工学
	長秀雄	材料科学、超音波計測、非破壊評価
	麓耕二	熱流体工学、エネルギー変換工学、生体熱工学
	横田和彦	航空宇宙工学、航空宇宙エンジン工学、流体力学、流体振動学、ターボ機械学
	米山聡	材料力学、実験力学
	渡邉昌宏	流体関連振動、流体構造連成力学、振動工学
客員教授 (連携大学院方式)	徳川直子	流体力学 （大学担当教員は横田　和彦教授）
	後藤健	宇宙構造、材料工学、複合材料工学 （大学担当教員は米山　聡教授）
	森治	宇宙機システム、宇宙機の動力学・制御 （大学担当教員は菅原　佳城教授）
客員准教授 (連携大学院方式)	熊澤寿	構造力学、材料力学、航空宇宙工学 （大学担当教員は米山　聡教授）

知能情報コース

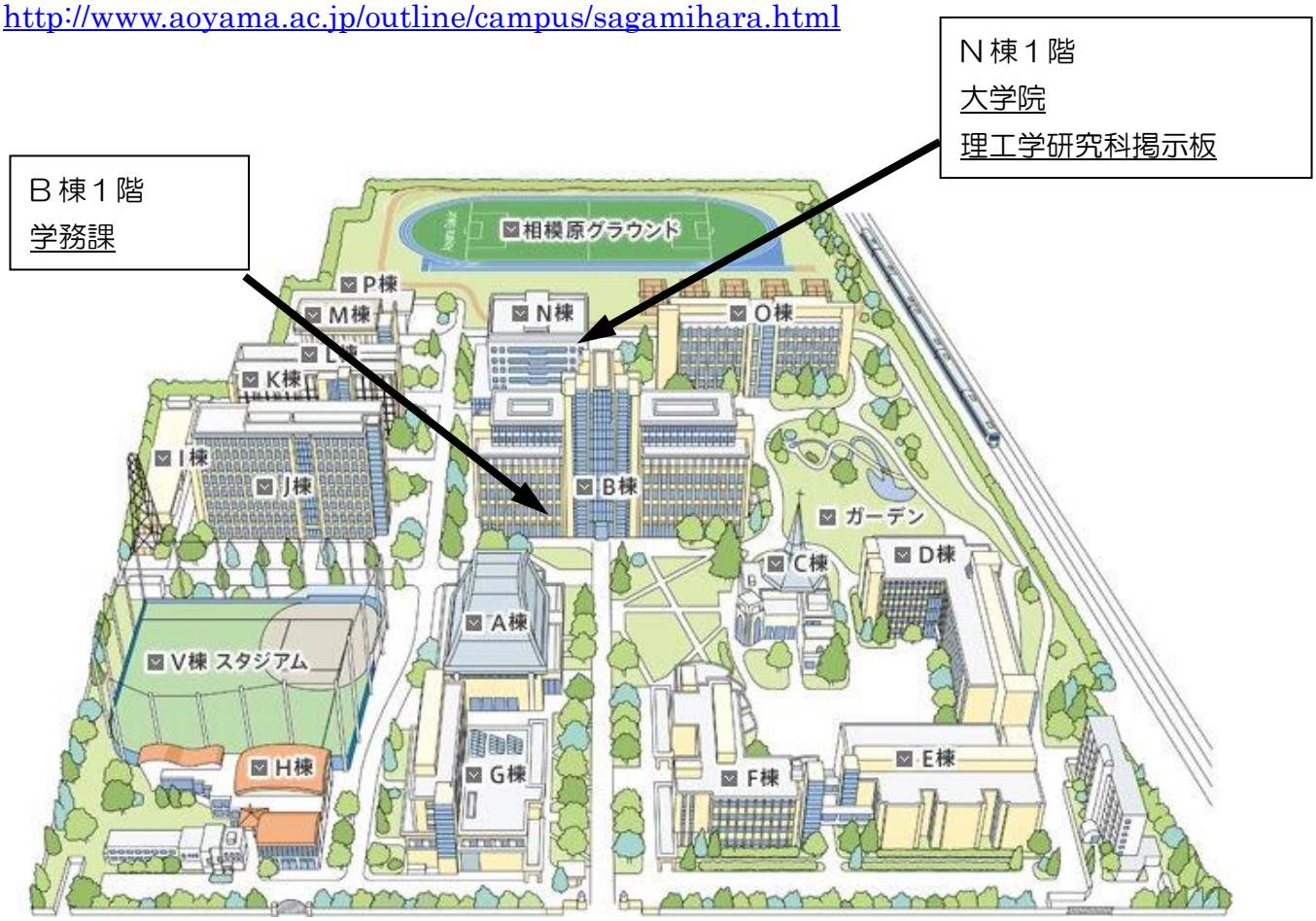
研究指導教員		専門分野
教授	Dürst, Martin J.	ワールドワイドウェブ、ソフトウェアの国際化、ソフトウェア科学
	Lopez, Guillaume F.	ウェアラブルコンピューティング、人間情報学
	伊藤雄一	ヒューマンコンピュータインタラクション、無意識コンピューティング、バーチャルリアリティ
	大原剛三	発見科学、データマインニング、機械学習、社会ネットワーク分析
	楽詠瀬	コンピュータグラフィックス、レンダリング、アニメーション、デジタルファブリケーション、物理シミュレーション、計算統計
	鷲見和彦	パターン認識（画像認識・画像理解・コンピュータビジョン）、セキュリティ（映像セキュリティ・生体個人認証）
	戸辺義人	情報通信工学、実世界コンピューティング
	森田武史	知識工学、オントロジー工学、セマンティックウェブ、ウェブインテリジェンス、知能ソフトウェア工学、課題解決型演習
	山口博明	ロボット工学、制御工学、メカトロニクス

マネジメントテクノロジーコース

研究指導教員		専門分野
教授	石津昌平	品質情報システム、評価構造、品質管理技術、経営品質評価、品質管理教育
	大内紀知	イノベーション・マネジメント、技術経営学、データ分析
	小野田崇	機械学習、設備診断・サイバーセキュリティ、人工知能、ビッグデータ解析
	熊谷敏	経営工学、経営管理システム
	栗原陽介	システム工学、情報工学、計測工学、信号処理
	宋少秋	組合せ最適化、ゲーム理論、オペレーションズ・リサーチ
	松本俊之	インダストリアル・エンジニアリング、改善技術、生産情報システム
	水山元	生産システム工学、生産管理、集合知

相模原キャンパス建物配置図

http://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/sagamihara.html



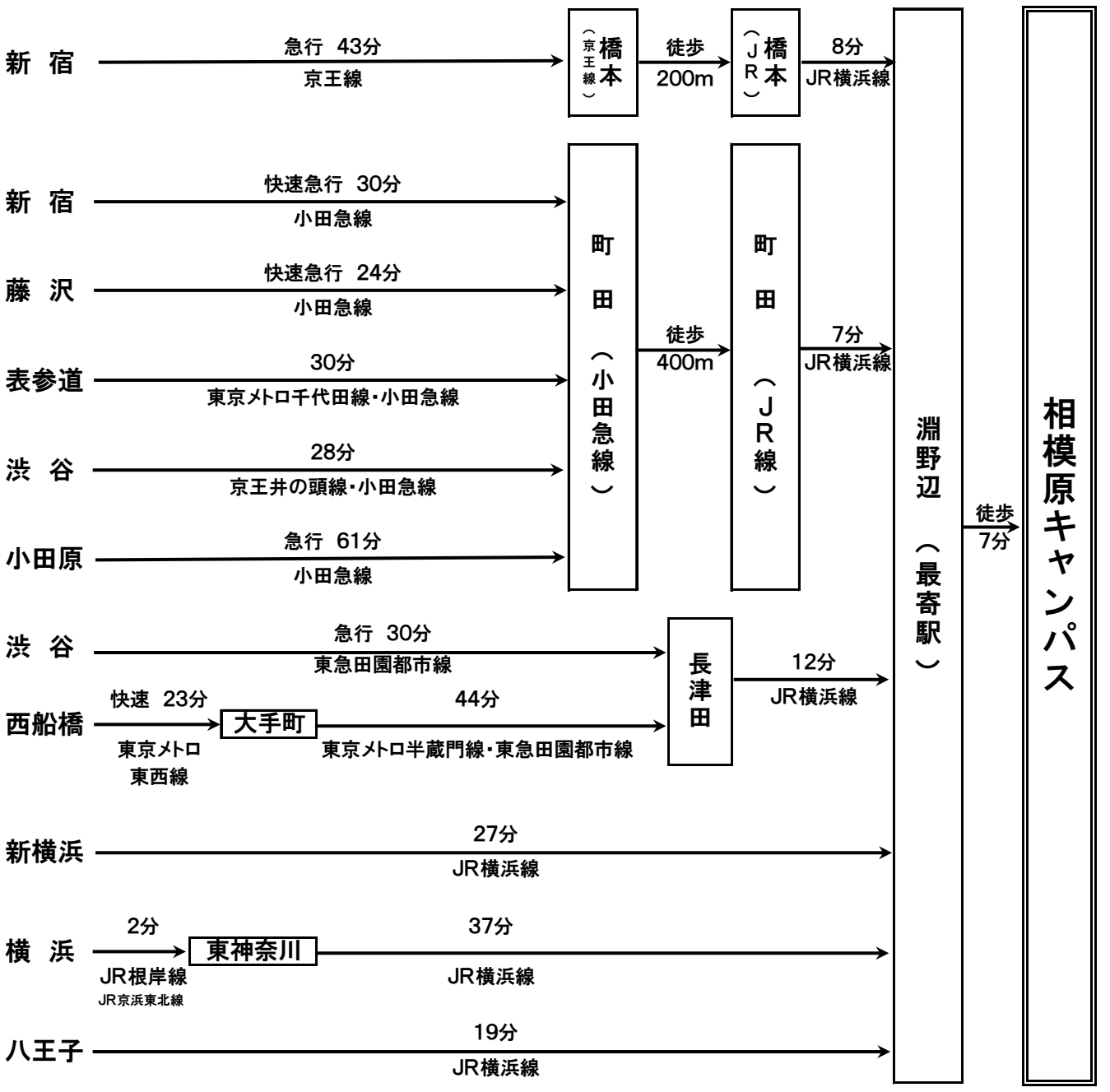
正門

A棟 アリーナ　B棟 メディアセンター　C棟 ウェスレー・チャペル　D棟　E棟
F棟　G棟　H棟 健康管理施設　I棟 大型実験施設　J棟 理工学部
K棟 先端技術研究開発センター（CAT）　L棟 理工学部　M棟　N棟　O棟
P棟 屋内練習場　V棟 スタジアム　ガーデン　相模原グラウンド

交通関係について

交通アクセス・所要時間

（パソコンソフト「駅すぱあと」より。所要時間に乗換え時間は含まれていません。）



＊淵野辺駅は各駅停車駅です。特急、快速は停車しません。

［京王線を利用する場合］ 京王相模原線橋本駅からJR横浜線橋本駅までは約200mです。また、朝夕の通勤・通学時間帯は混雑しますので、乗り換えに時間がかかることを考慮に入れてください。

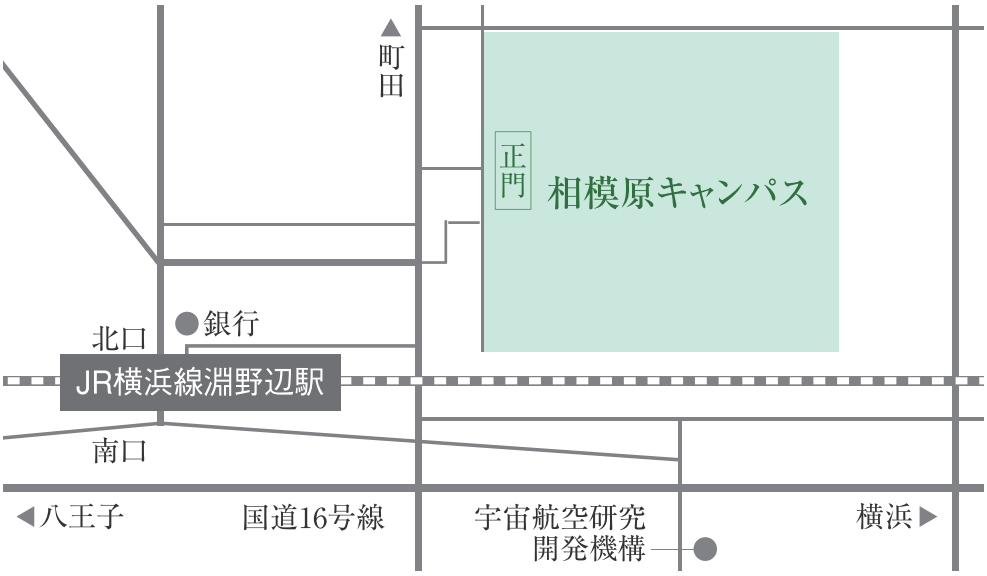
［JR横浜線を利用する場合］ 各駅停車の多くは、東神奈川駅が始発となっています。横浜駅発着の各駅停車は少ないので、横浜駅を利用する方は注意してください。

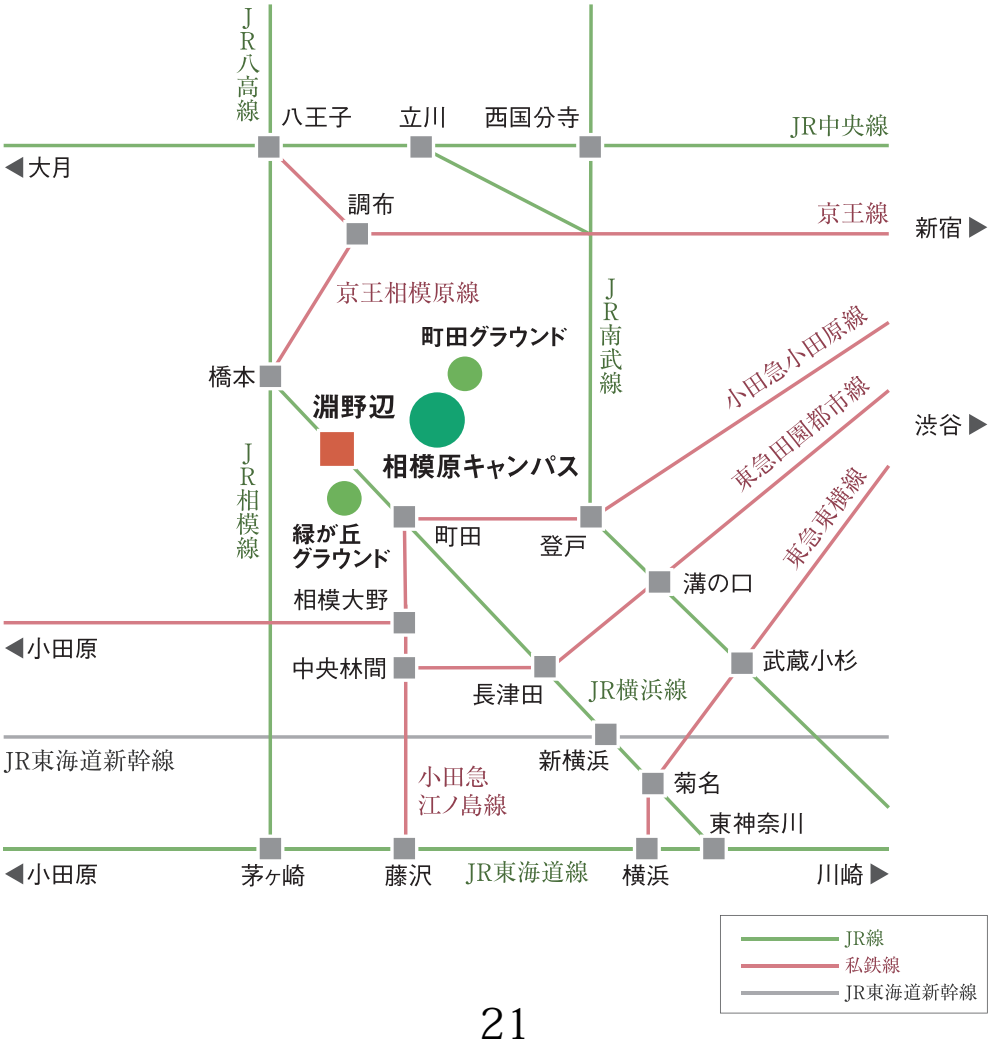
［小田急線を利用する場合］ 小田急線町田駅までは約400mです。また、朝夕の通勤・通学時間帯は混雑しますので、乗り換えに時間がかかることを考慮に入れてください。

青山学院大学 アクセスマップ

相模原キャンパス

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1
JR横浜線「淵野辺駅」より徒歩7分





コンビニ端末での入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

https://www.sej.co.jp

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の**「学び・教育」**よりお申込みください。

学び・教育
↓
入学検定料等支払
▼

LAWSON Loppi / MINISTOP Loppi

https://www.lawson.co.jp　https://www.ministop.co.jp

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の**「各種サービスメニュー」**よりお申込みください。

「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い
▼

▼

お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して**「払込票／申込券」**を発券ください。

＊画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

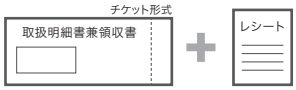
2 お支払い

①コンビニの<u>レジ</u>でお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、<u>30分以内にレジにて</u>お支払いください。

②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



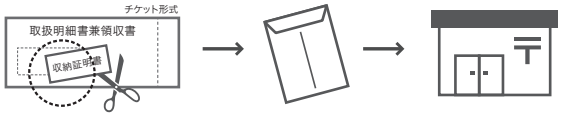
＊お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
＊お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
＊すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料(税込)	入学検定料が5万円未満	440円
	入学検定料が5万円以上	660円

3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター　https://e-apply.jp/　※コンビニ店頭ではお応えできません。

クレジットカードでの検定料支払方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカードを利用して検定料のお支払いが可能です。

インターネット申込 ～ クレジット決済

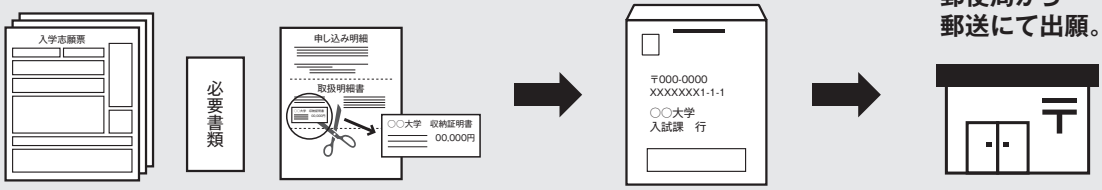
PCで下記にアクセス

https://e-apply.jp/e/gs-aoyama

1. トップページ	「申し込む」ボタンをクリック
2. 研究科選択	研究科を選択してください。
3. 入試選択	受験される入試を選択して「次へ」ボタンをクリック
4. 留意事項	留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック
5. 基本情報入力	申込者本人の基本情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック
6. 申込内容確認	申込された情報を確認し、問題なければ「申し込む」ボタンをクリック
7. 受付番号確認	受付番号（12桁）を控え、「次へ」ボタンをクリック（登録されたメールアドレスにも通知されます。）
8. クレジットカード情報入力	支払に利用するクレジットカード番号（16桁）等必要な情報を入力し、「クレジットカードにて支払う」をクリック ＊お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。
9. 決済完了	完了後に通知されるメールアドレスに記載のURLよりログインいただき、取扱明細書をプリントアウトしてください。 ＊メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号（12桁）」「（登録時の）メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。

出願

印刷した「収納証明書」と必要書類を、出願用封筒に入れる。



郵便局から郵送にて出願。

【注意事項・よくあるお問合せ】

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日は23:59までにカード決済を完了させてください。
- 検定料の他に、払込手数料（税込）が別途かかります。
  払込手数料（税込）：30,000円未満…手数料 499円、30,000円以上50,000円未満…手数料 876円、50,000円…手数料 998円
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号（12桁）」「（登録時の）メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「クレジットカードでの検定料納入」について不明点がある場合は、トップページの「はじめに」から「お問い合せ先」をご覧頂き、「学び・教育サポートセンター」までお問い合わせください。

青山学院大学若手研究者育成奨学金

青山学院大学若手研究者育成奨学金は、青山学院大学大学院において、博士後期課程又は一貫制博士課程に優秀な学生を受け入れ、又は若い人材の本大学院への進学意欲若しくは本大学院に在学する学生の学修意欲を増進させ、もって本大学院の活性化を促進し、高度な専門性と研究能力を備えた社会に貢献する若手研究者の育成に資することを目的とする給付奨学金の制度です。

奨学金概要

奨学金額

授業料年額の全額

給付期間

博士後期課程の標準修業年限

一貫制博士課程の3年次～5年次（3年間）

申請期間

各研究科の出願受付期間に準ずる

申請方法

入学志願票の所定欄に記入

採用者の決定

選考結果の通知　入学試験合否発表時

申請資格

2024年度以降において次の（1）～（3）のすべての条件を満たしている者

(1)　次のいずれかの条件を満たす者

イ　本大学院の博士後期課程に入学する者

ロ　本大学院の一貫制博士課程の3年次に編入学する者

ハ　本大学院の一貫制博士課程に在学する者で、3年次に進級するもの

(2)　奨学金の給付を受ける初年度の4月1日時点で満30歳未満である者

(3)　国費留学生でない

以上

青山学院大学若手研究者育成奨学金　申請書

年　　月　　日

1. 奨学金申請者　※自筆、朱肉印で押印

フリガナ		印
氏名		

2. 給付希望確認欄

給付を希望	する　・　しない

※本申請書を出願書類に同封し送付してください。

＊大学記入欄	

青山学院大学

地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院スクール・モットー

青山学院大学大学院理工学研究科

〒252-5258　神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1

電話　042-759-6033（相模原事務部学務課）

2024年度　理工学研究科　博士後期課程（一般・社会人）入試

出願書類チェックリスト

チェック欄	対象	提出書類	注意点・備考
	全員	志願票	・指導教員の印が押されているか ・カラー写真が貼付されているか
	全員	受験票	・出願コースを記載しているか
	全員	成績証明書	
	全員	振込通知書貼付用紙	
	全員	修士論文の概要（800字程度）	・任意書式
	全員	レターパックライト（370円） （入学手続き書類発送用）	・「お届け先」欄に、入学手続書類送付先住所を記入済か ※本学→合格者　書類発送用です。
	任意	英語科目認定申請書 外部試験スコア（原本）	・英語科目の認定を希望する場合のみ（本学出身者は不要） ・外部試験のスコア（原本）については、後日返却いたします。
	該当者のみ	最終出身大学院の修了（見込）証明書	・本学出身者は不要
	該当者のみ	在職証明書	・社会人特別選抜による志願者のみ提出
	該当者のみ	推薦書	・社会人特別選抜による志願者のみ提出（任意）
	該当者のみ	研究実績概要	
	該当者のみ	在留カード or パスポートのコピー	・外国籍者のみ提出 ・記載必須事項は、募集要項本文を確認すること
	該当者のみ	受験票返信用封筒	・郵送による出願者のみ提出 ・切手貼付、送付先記入しているか
	該当者のみ	青山学院大学 若手研究者育成奨学金　申請書	・申請資格を満たす者のみ

青山学院大学大学院入学志願票
（ 一般入学試験 ・ 社会人特別選抜 ）

2024年度

理工学研究科理工学専攻 博士後期課程 コース	受験 番号	＊

フリガナ 氏 名	男・女	生年月日 西暦　　年　月　日 （　　歳）	写真貼付 1. 上半身正面脱帽 2. 最近3ヵ月以内撮影のもの 3. 4cm x 3cm枠なし 4. 全面糊付 5. 写真裏面には志望専攻、コース、氏名を記入 6. カラー写真
本籍　　都・道・府・県（外国籍の場合は国籍を記入）			

〒
現住所
電話番号　（　　）　　携帯電話番号　（　　）
メールアドレス

学歴（高等学校以降のすべての学歴を記入してください。）　西暦年月日で記載。

		高等学校	年	月 卒業
大学	学部	学科	年	月 入学
大学	学部	学科	年	月 卒業
大学大学院	研究科	専攻	年	月 入学
大学大学院	研究科	専攻	年	月 修了見込 修了
			年	月
			年	月

職 歴　（非常勤・アルバイト・嘱託等の記入は不要。西暦年月日で記載。ただし、年月の後に退職・在職中の別を記入してください。）

年	月 ～	年	月
年	月 ～	年	月
年	月 ～	年	月
年	月 ～	年	月

本学出身者は必ず右欄を記入してください	学生番号		研究指導教員

（＊印は記入不要）

注意） コース名も忘れずに記入してください。

◎下記のすべての項目について必ず記入してください。

修士論文題目
博士前期課程（修士課程）における主な研究内容
入学後の研究主題及び研究計画の概要
☆研究指導を希望する教員名 （要項に記載された教員）　　㊞
修了後の希望進路（具体的に記入してください）

☆教員名を記入すると共に、教員から承認印を受けてください。

青山学院大学大学院受験票

（博士後期）　　2024年度

<table>
<tr><td colspan="3">理 工 学 研 究 科</td><td rowspan="2">受験番号</td></tr>
<tr><td colspan="3">博 士 後 期 課 程</td></tr>
<tr><td colspan="3">理工学専攻

コース</td><td></td></tr>
<tr><td>フリガナ</td><td colspan="2"></td><td rowspan="3">領収印</td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">1. 試験当日は開始10分前までに入室してください
2. 受験中は本票を机上に置いてください
3. 本票をもって入学検定料の領収書とします
4. 受験番号・領収印欄以外はすべて記入してください
5. 本票は入学手続完了まで大切に保管してください</td><td>入学検定料

¥35,000</td></tr>
</table>

キリトリ線

必ず切り取って
提出すること

振込金（兼手数料）受取書

入学検定料

2023 年 月 日				
金額	¥35,000 円			
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店			
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	８４０４５８２
	（学）青山学院検定（大学院B）			
御依頼人	様			
備考		手数料	円	

手続者切取線

上記の金額正に受け取りました。

〈銀行取扱期限日〉
2023 年
11 月 14 日

収納印又は振替印

（取扱店→御依頼人（志願者））

振込通知書（大学院提出用）

入学検定料

2023 年 月 日				
金額	¥35,000 円			
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店			
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	８４０４５８２
	（学）青山学院検定（大学院B）			
御依頼人	様			
備考				

取扱銀行切取線

上記の通り振込みました。

〈銀行取扱期限日〉
2023 年
11 月 14 日

収納印又は振替印

（取扱店→御依頼人（志願者）→大学院）

振込依頼書

科目	

入学検定料

◎各欄の太枠の中だけボールペンでご記入下さい。

依頼日	2023 年 月 日		電信扱	手数料	円
先方銀行	三井住友銀行 渋谷支店	金額	¥35,000 円		
受取人	預金種目	普通預金	口座番号	８４０４５８２	
	ｶﾞｸ)ｱｵﾔﾏｶﾞｸｲﾝｹﾝﾃｲ(ﾀﾞｲｶﾞｸｲﾝﾋﾞｰ)				
	（学）青山学院検定（大学院B）				
御依頼人	打電CD	5	0	1	
	ｶﾀｶﾅ氏名				
	漢字氏名				
住所	（電話） － －				

〈銀行取扱期限日〉
※ 2023年11月14日
※期限後の取扱不可

手数料振込人負担

※取扱銀行へお願い
FB処理をしていますので、打電CD・ｶﾀｶﾅ氏名の順序で打電して下さい。

収納印又は振替印

（取扱店保管）

キリトリ線

①収納証明書 *コンビニエンスストア支払いもしくはクレジットカードでの支払いの場合

②振込通知書（大学院提出用）*金融機関から振込の場合

貼付用紙

◎枠内を記入してください。

【入学検定料】

研究科 専攻	理工学研究科　理工学専攻				志願コース	コース	
受験番号 （記入不要）					課　程 〇で囲む	博士前期　・　博士後期	
フリガナ						連絡先	（　　）
氏　名							

※連絡先には日中連絡がつきやすい電話番号を記入のこと

①「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、はがれないように全面のり付けしてください。

① 収納証明書　貼付欄

はがれないように**全面のり付け**してください。

②金融機関にて必要金額を振込後、振込通知書（大学院提出用）をはがれないように全面のり付けしてください。
金融機関の収納印の無いもの、金額が訂正されたものは無効です。

② 振込通知書

（大学院提出用）

貼付欄

はがれないように
全面のり付け
してください。

「英語」認定申請書

年　　月　　日

認定を希望する場合は、外部試験スコア証明書類と併せて、本書式を提出してください。

1. 出願者氏名 （自署）

フリガナ	
氏名	

2. 申請希望確認欄

外部試験スコア提出による、「英語」科目の認定希望について、以下に回答してください。

申請を希望	する

試験の種類	TOEIC ・ TOEFL ・ IELTS

試験の点数	

※大学記入欄	

青山学院大学　理工学研究科